



もうすぐ、春です

立春が過ぎましたが、依然として朝晩の寒さが厳しく感じます。そのような中でも、校庭に太陽の光が注ぐ日中は温かく感じる場面もあり、一步一步春は近づいているようです。お陰様で休み時間は校庭で遊ぶ児童が多く、サッカー、ドッジボール、鬼ごっこ、一輪車、ブランコなどなど、仲間と楽しく過ごす姿は微笑ましく思います。

いよいよ今年度のカレンダーも2枚になり、児童が2学期に登校する日数も30日を切りました。2学期そして1年間の締めくくりがしっかりできるように、更に次年度へ向けて希望がもてるよう、1日1日を大切に指導していく所存です。

チームワークが向上!



1月18日(火)～24日(月)実施

毎年この時期に体育委員会児童が主催する「ピョンピョン跳びっ子大会」が今年も行われました。これは1チームを12名以上として、長縄で8の字跳びを3分間行い、跳んだ延べ回数で競うものです。競技は、業間や昼休みを活用しました。計測は委員会児童が行います。

各チーム児童は大会当日までに体育の授業や休み時間に練習を重ねてきました。競技ですから、どうしても結果と順位が付きますが、チームによっては自己記録を更新しようと大会当日も心を一つにして挑戦していました。練習の回数に比例して、チームの結束力や協力する意識が高まったように感じます。これは記録以上に価値があると考えます。

＜結果：優勝チーム紹介＞

- 低学年の部 2年生「チャンピオンをめざせ」チーム 記録：180回
 - 中学年の部 4年生「最強バナナ」チーム 記録：184回
 - 高学年の部 6年生「近松ペリー西郷DX」チーム 記録：326回
- 来年も好記録とチーム力の向上を期待しています。



1年生



3年生



5年生



日頃の感謝を手紙にのせて

ありがとうございます



1月25日(火)

児童が安心・安全に学校生活を送ることができるよう、または健やかな成長のために日頃からご支援いただいている方に対して、お礼と感謝の気持ちを手紙に書いて渡しました。本来であれば、体育館に招待して感謝の言葉や高学年のリコーダー演奏も併せてプレゼントする企画を考えていましたが、この度の新型コロナウイルス感染症急拡大のため、急遽中止にした次第です。次年度は対面で感謝の会ができることを願います。ここでは手紙をお渡しした方の一部を紹介します。



授業力向上の研修

英語ABC

1月25日(火)

市教育委員会から指導主事を招き、今年度2回目の研究授業と授業研究会を行いました。今回は、4年生と5年生のクラスに授業を提案してもらいました。共に担任とALTが協力して展開する授業スタイルをとり、児童は目を輝かせながらコミュニケーションを図っていました。

次年度の秋には、市内小学校教員を対象に、広く授業を公開する予定です。これからも日々、研鑽を積んでいきます。



令和3年11月1日から12月6日の期間において、教職員、保護者、児童そして学校関係者に学校経営全般に係るアンケート調査を行いました。その回答に当たっては、昨年同様に来校する機会が限られたため、難しい内容もあったと推察します。今後も学校ホームページや学校だよりなどを活用した教育活動の報告に努め、その課題を補っていきたいと考えます。

この度の調査結果を受け、教職員は12月下旬から項目ごとに反省し、対策をまとめました。また、今月初旬には地域協議会学校評価委員会（紙面開催）にてその検討内容を報告し、ご意見をいただきました。これらを踏まえて、教職員全体で今年度の取組を再考して次年度の教育に生かしていきたいと思います。引き続き、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

ここでは、主な結果を報告します。詳細は、3月中旬以降に学校ホームページに掲載しますので、ご確認ください。



(1) 教職員、保護者、児童の肯定的評価が共に90%以上の項目 ※市平均を共に上回ったものは★

質問NO	質問内容
A1	児童生徒は、授業中、話をしっかりと聞いたり、発表したりするなど、進んで学習に取り組んでいる。
A2・12	児童生徒は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している。
A3	児童生徒は、きまりやマナーを守って、生活している。
A6	児童生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。
A14★	学校は、いじめ対策に熱心に取り組んでいる。
A15★	教職員は、不登校を生まないよう、一人一人の児童生徒を大切にし、児童生徒がともに認め励まし合う学級経営を行っている。
A17★	学校全体に活気があり、明るくいそいそとした雰囲気である。
A18	教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている。
A22・23★	学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。

(2) 保護者の肯定的評価が昨年度より下がった項目（市平均を下回ったものは★）



A6★	児童生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。
A21	学校は、「小中一貫・地域学校園」の取組を行っている。

(3) 児童の肯定的評価が昨年度より下がった項目

A21	学校は、「小中一貫・地域学校園」の取組を行っている。
-----	----------------------------

児童の健康に関する取組



1月26日（水）

本市公立小・中学校は、学校医、保護者代表、教職員で学校給食委員会及び学校保健委員会という組織を作っています。そこでは、食育、健康、体力の分野における学校の取組を報告するとともに、参加者からご意見を伺っています。昨年度は、紙面開催としましたが、今回は感染症対策を充分とりながら規模を縮小して開催しました。また、会の後半には学校内科医の小澤武史先生に近年話題になっている子宮頸がんワクチンに関する講話をしていただきました。参加委員の方にいただいたご意見を参考に、次年度の取組そして、本委員会の企画を検討していきます。



お断り
します

2月3日（木）

故障のため長期にわたり開閉できなかった東門扉を新しくしました。つきましては、児童の安全確保と学校施設の適正管理のため、以前のように東西の門扉は終日（土日・祝日含）閉めておくことを原則とします。学校へお越しの際は、お手数でも必ず閉めることにご協力ください。その場合は、ハンドルを両手で持って、ゆっくり引く、または押すことにご留意ください。扱い方を間違えますとけがや破損の原因となります。なお、誤って傷を付けたり破損させたりした場合は、速やかに学校までご連絡ください。

